

百済王伝説登場 南郷の偉人

「どんタロさん」絵本に

どんタロさんのことをも知られるが、もともと子どもたちに知ってもらいたい。美郷町南郷区の有志グループは、百済王伝説にも登場する郷土の偉人・益見太郎を主人公とした絵本を作製し、絵本では、弱い者い

も知られるが、もともと完成し、地域の小中学校に配られたほか、同区の南郷温泉・山霧でも読むことができる。

23、25日には百済王伝説にちなみ、どんタロさん

地元有志「愛着持つ契機に」

どんタロさんは益見太郎の通称で、「どん」は像を、温かみのある柔らかい「タロ」は太郎の意。一回区を中心活躍するゆるキャラ「どんタロちゃん」のモデルとして

「師走まつり」が同区神門地区で開催される。有志の一人・那須祐子さんは「子どもたちがどんタロさんのことを知り、地元で愛着を持つきっかけにしたい」と話している。



美郷町南郷区の百済王伝説に登場するどんタロさんを紹介する絵本